

平成30年度

小規模多機能型居宅介護 サービス評価

小規模多機能ホームひまわり

霧島市牧園町宿窪田 169 番地 22

T E L 0995-76-0277 F A X 0995-76-0281

E-mail minorio277himawari@yahoo.co.jp

◆自己評価

事業所自己評価・・・・・・・・・・・・・・・・（事-①～⑨）

◆外部評価

外部評価（地域かかわりシート①）・・・・（地①-1～3）

外部評価（地域かかわりシート②）・・・・（地②-1～6）

◆小規模多機能型居宅介護「サービス評価」総括表

1. 初期支援（はじめのかかわり）	メンバー	松山、小島、前田、山田、大重、塩満、駒走 盛田、高田
-------------------	------	-------------------------------

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よく	なんとか	あまり	ほとんど	合計（総人数）
-----------	----	------	-----	------	---------

		できている	できている	できていない	できていない	
①	前回の課題について取り組みましたか？	2人	5人	2人	人	9人

前回の改善計画	・ミーティング時に取り決められた案を、文書にして全スタッフに回覧してもらいそれを実行する。
前回の改善計画に対する取組み結果	・ミーティングは毎月開催しており、その内容を回覧しスタッフのサインをもらっている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか？	3	4	2		9
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか？	2	5	2		9
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか？	5	2	2		9
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか？	2	5	2		9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・ミーティングの毎月開催及び全スタッフへの周知 ・少ないスタッフの中利用者ひとり一人のニーズに応えられるように努力している ・ご家族や介護者寄りの質問に対しても真摯に受け止め理解できるように説明したり傾聴すること ・利用者の必要を把握して応えられるように心掛けて行動している 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・スタッフの目の届かないところでのヒヤリハットを含む問題が生じやすい可能性がある。 ・利用者とのコミュニケーションにおいて時間を充分に取れていない。 ・新しい訪問の利用者との関係づくりが利用者の拒否により困難 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・新しいスタッフへの実技指導を含めた徹底した教育を心掛けることにより、偏りのない介護ができるようにする。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 31 年 2 月 12 日 (13 : 00～14 : 30)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 松山、小島、前田、山田、大重、塩満、駒走
盛田、高田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	2人	4人	3人	人	9人

前回の改善計画	・各利用者のケアプランを見て対応に役立てる。解らない事はケアマネや管理者に聴くようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果	・分からない事はケアマネや管理者に聴くようにしている。 ・

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	2	4	3		9
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	2	5	2		9
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	1	5	3		9
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	3	4	2		9

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること ・何を着るか? どうするか? など本人の要求をくみ取りながら尊厳を重んじている。 ・利用者の当面の目標は本人とのコミュニケーションを取っているので出来ている。 ・利用者の～したいを目指した日々の関わり
--------	---

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること ・自立に向けて支援したいと願うがついスタッフの手助けが先に出てしまう。辛抱強い態度が必要 ・ケアプランの確認を怠っている。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内) ・ホール内でもケアプランを閲覧できるようにし、各利用者のゴールに向けての支援ができるようにする。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 31 年 2 月 12 日 (13 : 00～14 : 30)

3. 日常生活の支援

メンバー 松山、小島、前田、山田、大重、塩満、駒走盛田、高田、

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	4人	2人	人	9人

前回の改善計画	・日々の日常会話や家族との面会時に積極的に聴くようにし、それを支援に役立てる。
前回の改善計画に対する取組み結果	・利用者とのコミュニケーションを通して、介護の際の観察によって状況に合った介護ができていると思う

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?		4	5		9
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	2	5	2		9
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	3	4	2		9
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	4	5			9
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	4	5			9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・悩みやご自身の考えを述べられる際には、傾聴を意識している。 ・本人の気持ちや体調の変化をスタッフで共有できている。 ・利用者本人やご家族様の面会時に積極的に聴くようにしている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・利用者の自宅での生活環境が詳細に把握できない ・スタッフが少ない時などにご家族に対する配慮が出来ていない。 ・	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・ご家族が面会に来られた際に、職員は積極的に家族と会話し、利用者の支援に役立つ事や、要望等を聴くようにする。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 31 年 2 月 12 日 (13 : 00 ~ 14 : 30)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 松山、小島、前田、山田、大重、塩満、駒走、盛田、高田、

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	2 人	4 人	3 人	人	9 人

前回の改善計画	・本人の行動パターンや人間関係等の理解に積極的に努める。
前回の改善計画に対する取組み結果	・ケアマネ、管理者を通して情報が共有できている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	3	4	2		9
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	2	5	2		9
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	1	5	3		9
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	2	4	3		9

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	・利用者のこれまでの人間関係が途切れないように支援している。 ・毎月 1 回のお便りでご本人の様子をご家族に伝えている。 ・

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	・地域社会とのつながりがあまりない。 ・イベント参加など他の行事参加したいのは山々だが何しろスタッフが少ない。

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
	・気候が良くなったら可能な限り、職員と利用者が一緒に散歩に出かけるなどして、近隣のコミュニティに参加するようにする

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成31年 2月 12日 (13:00~14:30)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 松山、小島、前田、山田、大重、塩満、駒走、盛田、高田、

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	4人	3人	人	9人

前回の改善計画	・地域との連携を考えた支援を行う。
前回の改善計画に対する取組み結果	・通いの方であればご近所の方にも挨拶し親しくなれるように心掛けている。 ・

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	2	5	2		9
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	3	6			9
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	2	5	2		9
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	4	4	1		9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること ・利用者の体調等に沿ってその日その日の支援ができている。 ・日々の関わりや記録から本人の変化、必要に気づきミーティング等で共有している。
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること ・地域との連携を考えた支援が日常業務が優先の為困難である。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) ・可能な範囲で消防団、警察の方々にも運営推進会議に出席いただけるように働きかける。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 31年 2月 12日 (13:00~14:30)

6. 連携・協働

メンバー 松山、小島、前田、山田、大重、塩満、駒走、盛田、高田、

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	3人	2人	2人	9人

前回の改善計画	・地域住民の方が訪問しやすい環境を整えていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	・地域住民の事業所訪問が少ない。 事業所周辺の利用者が少ないのが、地域住民の方々の訪問が少ない一因かもしれない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	1	4	4		9
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	2	2	3	2	9
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	2	4	3		9
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	1	4	3	1	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・3カ月ごとの消防、非難訓練 ・利用者の知人などの訪問により交流の場を設ける事が出来ている	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・地域住民の事業所訪問 ・行事やイベントを取り入れる事が現状出来ていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・近隣の方々を交えたお茶会やバーベキューなどのイベントを計画する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 31 年 2 月 12 日 (13 : 00～14 : 30)

7. 運営

メンバー 松山、小島、前田、山田、大重、塩満、駒走、盛田、高田、

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	4人	3人	1人	9人

前回の改善計画	・地域に必要とされる拠点である為に、積極的に地域と協働した取組を事業所全体で行う。
前回の改善計画に対する取組み結果	・積極的な地域との協働した取組が事業所全体で出来なかった。一部の職員しか参加できなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	2	5	2		9
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2	5	2		9
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2	5	2		9
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	1	3	4	1	9

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること ・利用者、家族、介護者からの意見や苦情を、全スタッフで共有し支援に役立たせている。 ・利用者、家族の要求は可能な限り取り入れている。
--------	--

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること ・地域と協働した取組がスタッフの勤務体制等で限られた職員のみ参加となっている。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内) ・事業所内で見守りが手薄になりそうな時には、事務職等に声掛けし利用者の安全に努める。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 31 年 2 月 12 日 (13 : 00～14 : 30)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 松山、小島、前田、山田、大重、塩満、駒走、盛田、高田、

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	3人	4人	人	9人

前回の改善計画	・研修や地域連合会への参加を各職員の交代制での参加とする事業所もその支援を行う。
前回の改善計画に対する取組み結果	・初任者研修への職員参加が出来た。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	3	3	3		9
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	4	3	2		9
③	地域連絡会に参加していますか	2	3	4		9
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	4	4	1		9

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・事業所負担にて介護研修に参加して資格を得た。 ・出来るだけリスクを回避して安全な介護が行えるようスタッフで情報を共有し実施している。 ・運営推進会議等は各職員の交代制で参加している。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・研修参加が限られた職員しか出来ていない。 ・資格取得やスキルアップの為の研修に参加する時間等がなかなか取れない。 ・地域連合会への参加が事業所のシフトや等により一部の職員の参加のみである事。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・ミーティング時には介護技術について意見交換し合い技術を向上させる。 ・研修や会合に交代で職員が出席出来るよう計画する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 31 年 2 月 12 日 (13:00~14:30)

9. 人権・プライバシー

メンバー 松山、小島、前田、山田、大重、塩満、駒走、盛田、高田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	7人	2人	人	人	9人

前回の改善計画	・事業所は今後も身体拘束、虐待は行わない。利用者や家族のプライバシーの守り方の最良な方法を考える
前回の改善計画に対する取組み結果	・事業所の基本として、身体拘束や虐待を絶対に行っていない。 ・職員全体で利用者、家族のプライバシーを守っている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	8	1			9
②	虐待は行われていない	8	1			9
③	プライバシーが守られている	6	3			9
④	必要な方に成年後見制度を活用している	3	4	2		9
⑤	適正な個人情報の管理ができています	6	3			9

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・事業所全体で個人情報の管理を行っている。 ・身体拘束、虐待はない。 ・介助時のプライバシーは守られている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・成年後見制度の活用はなく、身寄りのない利用者に対する補償的 (保証人) 等の活用法が分からない。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・身体拘束、虐待は行わない。 ・介助時にドアを開けて確認の必要がある時には、部分的に覆いをするようにシブライバシーの尊重に努める。	

- 外部評価（地域かかわりシート①）は、A～Fまでの6項目となります
- 項目Aについては「事業所自己評価」をお読みいただき、適当と思われる箇所に☑を記入ください。わかりにくい場合は、運営推進会議当日に事業者から説明がありますので、空欄のまま持参し、当日記入いただいても結構です。
- B～Fの項目については、当日までに下記チェック項目の適当と思われる箇所に☑を記入し、運営推進会議当日に持参してください。
- 当日は、運営推進会議メンバーの記入したチェック箇所を集計しながら、ご意見をいただく予定です。
- 下記チェックに基づき、当日お聞きしたい内容は、各項目の「できている点」「できていない点」「次回までの具体的な改善計画」の3点です。
- 地域かかわりシートへの皆様のご意見は、事業所の質の向上につながり、皆様の地域にとって必要な拠点となるために大変重要です。事業所を育て、認知症になっても、介護が必要となっても、安心して暮らし続けることができる町をともにつくるために、ご理解、ご協力をお願いします。

A. 事業所自己評価の確認（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	少なくとも常勤スタッフ全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？ ※常勤とは週 32 時間以上勤務の職員（正規・嘱託・臨時職の別ではない）	6		
2	事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されて実施していることが確認できましたか？ ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の 2/3 以上の参加が望ましい	6		
3	前回の改善計画に対して、具体的な取り組みが行われていましたか？	4		2
4	今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？	6		

B. 事業所のしつらえ・環境（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取り組んでいましたか？ 【前回の改善計画】 ・利用者や来訪者が何時来られても居心地のいい空間づくりを行う	5		1
1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？	5		1
2	事業所は、居心地がよい空間になっていますか？	5		1
3	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？	5		1
4	日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていますか？	4		2

C. 事業所と地域のかかわり（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？			
	【前回の改善計画】 ・事業所たより等を発行する。 （その責任者の選定を早急に行う。）	2	1	3
1	職員はあいさつできていますか？	5		1
2	事業所は、地域の方に知られていますか？	3	1	2
3	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？	3		3
4	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？	3	1	2

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？			
	【前回の改善計画】 ・地域の役員さんや民生委員の方達との情報交換をより多く行う。 ・事業所が地域に出向き地域の高齢者との情報交換を積極的に行う。	3		3
1	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？	4		2
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？	2	1	3
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？	3	1	2
4	利用者以外のご近所の心配な方に、事業所はかかわっていますか？	4	1	1

E. 運営推進会議を活かした取組み（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	3		3
	【前回の改善計画】 ・地域と福祉関係及び医療関係、行政機関との連携方法や活用方法を 確認する。			
1	運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか？	6		
2	運営推進会議では、地域の心配の方等の事例検討が行われていますか？	5		1
3	運営推進会議では、地域での取組みを一緒に取組もうとしていますか？	3	1	2
4	運営推進会議で出た意見を、改善につなげていますか？	6		

F. 事業所の防災・災害対策（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	3		3
	【前回の改善計画】 ・災害時の食料（缶詰、飲料水等を3日分）の確保 ・地域や近隣の住民の方々に日頃から災害時における避難協力をお願いする。 ・日常より避難通路、避難先を確認する。			
1	事業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？	3		3
2	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？	2		
3	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？	1	3	2
4	災害時、事業所は頼りになりそうですか？	2		4

以上で終了です。ありがとうございました。

A. 事業所自己評価の確認

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	少なくとも常勤のスタッフが全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？	5		1
2	事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されていることが確認できましたか？ ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の 2/3 以上の参加が望ましい	6		
3	前回の改善計画に対して、スタッフ全員で具体的な取り組みが行われていましたか？	4		2
4	今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？	6		

【上記4つのチェック項目に関する意見】

※結果ではなく、事業所自己評価に取り組んだ経過（姿勢）に対する意見

- ・積極的に取り組まれているので前向きで良いと思う。
- ・利用者に向き合い、理解し、より良い関係づくりを行おうとする、前向きに努力する姿勢を感じる事ができました。

【前回の改善計画に対して意見】

※前回の改善計画

- ・職員自身で出来ていないことへの自覚や改善策を具体化するようにする。
- ・毎月1回のミーティングの継続はむろんのこと課題が出た時には早急に対応する。

※前回の改善計画に対しての取り組み結果に対する意見

- ・課題が出た時点でその都度対応されている。
- ・課題に対して早急に対応した事例があれば教えて下さい。
- ・ミーティングを継続されている。

【今回の9つのテーマごとに記入された改善計画に対する意見】

※今回の改善計画が具体的かつ達成可能な計画になっているかについての意見

- ・全スタッフで取り組んで何とか出来ている状態になれるような計画だと思う。

【「自己評価」をテーマにした自由意見】

- ・あまり出来ていない自己評価に対して、具体的にどの部分が出来ていないのかをチェックしできる工夫が必要だと感じました。何の為の自己評価なのかを考えて欲しい。

【改善計画】※後日記入

- ・職員自身が課題を明確にし、何がどう出来ていないか、今後どのように取り組むか、毎回のミーティングで取りあげる。

B. 事業所のしつらえ・環境

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	5		1
1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？	4		2
2	事業所は、居心地がいい空間になっていますか？	5		1
3	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？	4		2
4	日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていますか？	5		1

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・笑顔で対応されるので良いと思う。
- ・居心地の良い空間づくりについて具体的にどのように取り組まれているのか。

【前回の改善計画】

- ・利用者や来訪者が何時来られても居心地のいい空間造りを行う。

【「事業所のしつらえ・環境」をテーマにした自由意見】

- ・スタッフの皆さんがそれぞれ忙しそうにされているので、訪問する事を遠慮してしまう。
- ・事業所内を見学していないので一度見学させてほしい。
- ・事業所前やホールに花が飾られて居心地が良い。

【今回の改善計画】 ※後日記入

- ・訪問や見学日時を把握したなら他の職員にも知らせ、訪問や見学が歓迎されていると感じていただけるようにする。

C. 事業所と地域のかかわり

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	3		3
1	職員はあいさつできていますか？	6		
2	事業所は、地域の方に知られていますか？	5		1
3	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？	3	1	2
4	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？	3		3

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・地域の行事に積極的に参加して顔なじみになっておく。
- ・何らかの形で地域との係わりに取り組んでいこうとする姿勢は感じられた。

【前回の改善計画】

- ・事業所たより等を発行する。
(その責任者の選定を早急に行う)

【「事業所と地域のかかわり」をテーマにした自由意見】

- ・問題が出た際には早急の対応が必要
- ・施設見学を通じての地域との係わりはないのでしょうか？

【改善計画】※後日記入

- ・施設を開放し、何時でも自由に見学できるように利用者の理解のもと工夫する。

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	4		2
1	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？	5		1
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？	2		4
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？	2		4
4	利用者以外のご近所の心配な方に、事業所はかかわっていますか？			6

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・今まで地域の行事やイベントに参加したことがあれば教えて下さい。

事業所より報告

- ・牧園小学校運動会見学及び参加
- ・地域の十五夜参加 等

【前回の改善計画】

- ・地域の役員さん及び民生委員さんとの情報交換をより多く行う。
- ・事業所が地域に出向き地域の高齢者との情報交換を積極的に行う。

【「地域に出向いて本人の暮らしを支えている」をテーマにした自由意

- ・スタッフが自ら行事に出向き一緒に参加するような努力が必要
- ・事業所が自ら行事をつくる。
- ・地域に出向くとは？具体的にどのように取り組まれているか

【改善計画】※後日記入

- ・事業所が行事をつくる上で年間計画を立て、前もって行事への参加を地域の役員さんや隣り近所に呼びかける。

E. 運営推進会議を活かした取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	4		2
1	運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか？	6		
2	運営推進会議では、地域の心配の方等の事例検討が行われていますか？	4		2
3	運営推進会議では、地域での取組みを一緒に取組もうとしていますか？	4		2
4	運営推進会議で出た意見を、改善につなげていますか？	5		1

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・運営推進会議の中で取りあげた事例を後日どうなったかの報告は次回の運営推進会議で報告されていた。

【前回の改善計画】

- ・地域と福祉関係及び医療関係、行政機関との連携方法や活用方法を確認する。

【「運営推進会議を活かした取組み」をテーマにした自由意見】

- ・地域の民生委員さんが地域の高齢者の方達について理解されており、情報共有ができるので良いと思いました。

【改善計画】※後日記入

- ・運営推進会議に出席された方達のご意見は、問題点を浮き彫りにする貴重なもの。事業所内で、言いにくいような意見も発言できるような事業所の雰囲気づくりに努める。

F. 事業所の防災・災害対策

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	4		2
1	事業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？	2		4
2	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？	4		2
3	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？	1	3	2
4	災害時、事業所は頼りになりそうですか？	2		4

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・3か月おきの防災訓練など防災・災害対策に積極的に取り組まれていると感じた。
- ・ぎりぎりのスタッフで運営されている状況では無理な面がある。

【前回の改善計画】

- ・災害時の食料（缶詰、飲料水等を3日分）の確保。
- ・地域、近隣の住民の方々に日頃から災害における非難協力をお願いする。
- ・日常より避難通路、避難場所を確認する。

【「事業所の防災・災害対策」をテーマにした自由意見】

- ・今後も地区の消防団に協力依頼しておくことが大事。

【改善計画】※後日記入

- ・防災・避難対策のテーマを毎回のミーティングで取りあげる。障害になっていると思われる事を各スタッフの視点で話し合う。

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	有限会社 みのり	代表者	高田 美智子	法人・事業所の特徴	真心をもってその人となりを尊重し安心と信頼されるサービスを提供いたします。 一人ひとりが地域の中で自分らしい生活が出来るように支援いたします。 地域の方達の介護の相談窓口になります。
事業所名	小規模多機能ホーム ひまわり	管理者	小島 隆世		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	人	1人	3人	人	1人	1人	人	5人	人	11人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	<ul style="list-style-type: none"> 職員自身で出来ていない事ことへの自覚や改善策を具体化するようにする。 毎月1回のミーティングの継続はむろんのこと課題が出た時には早急に対応する。 	<ul style="list-style-type: none"> 職員自身が出来ていない事への自覚や改善策が新人が多くなったため充分でなかった。 毎月のミーティングの開催とスキルアップのための初任者研修へ職員3名を派遣できた。 	<ul style="list-style-type: none"> 課題が出た時点でその都度対応されている。 課題に対して早急に対応した事例があれば教えて下さい。 ミーティングを継続されているが中身の濃いミーティングが必要だと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> 職員自身が課題を明確にし、何がどう出来ていないか、今後どのように取り組むか、毎回のミーティングで取りあげる。
B. 事業所のしつらえ・環境	<ul style="list-style-type: none"> 利用者や来訪者が何時来られても居心地のいい空間づくりを行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 玄関、通路、ホールに花があり居心地が良い。 事業所前や通路及びホール内に年中花がある。 	<ul style="list-style-type: none"> 笑顔で対応されるので良いと思う。 事業所内を見学させて欲しい。 スタッフの皆さんが忙しそうなので、訪問することを遠慮してしまう。 	<ul style="list-style-type: none"> 訪問や見学日時を把握したなら他の職員にも知らせ、訪問や見学が歓迎されていると感じていただけるようにする。
C. 事業所と地域のかかわり	<ul style="list-style-type: none"> 事業所たより等を発行する。 	<ul style="list-style-type: none"> 事業所たより等を発行する。現在3ヶ月に1回の発行 	<ul style="list-style-type: none"> 問題が出た際には早急の対応が必要。 施設見学を通じての地域との係わりはないのか。 	<ul style="list-style-type: none"> 常時施設を開放し何時でも自由に見学できるように利用者の理解のもと工夫する。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	<ul style="list-style-type: none"> 地域の役員さん及び民生委員さんとの情報交換をより多く行う。 事業所が地域に出向き地域の高齢者との情報交換を積極的に行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 牧園小学校の運動会参加や地区の十五夜参加 牧園7区、8区の民生委員さんの運営推進会議への参加を頂いている。 	<ul style="list-style-type: none"> スタッフが自ら行事に出向き一緒に参加するような努力が必要。 事業所が自ら行事をつくる。 地域に出向くとは？具体的にどのように取り組まれているのか。 	<ul style="list-style-type: none"> 事業所が行事をつくる上で年間計画を立て前もって地域の役員さんや隣り近所の皆さんへ行事への参加を呼びかける。

<p>E. 運営推進会議を活かした取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域と福祉関係及び医療関係、行政機関との連携方法や活用方法を確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の心配な方の検討事例を運営推進会議にて行い外出拒否の女性を当事業所に毎週1回の訪問にこぎつけられた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・運営推進会議の中で取りあげた事例を後日どうなったのかの報告は次回の運営推進会議で報告で報告されていた。 ・地域の民生委員さんが地域の高齢者の方達について理解されており、情報共有ができるので良いと思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・運営推進会議に出席された方達のご意見は、問題点を浮き彫りにする貴重なもの。事業所内で、言いにくいような意見も発言できるような事業所の雰囲気づくりに努める。
<p>F. 事業所の防災・災害対策</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・災害時の食料（缶詰、飲料水等を3日分）の確保 ・地域、近隣の住民の方々に日頃から災害における避難協力をお願いします。 ・日常より避難通路、避難先を確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地区の消防団に協力依頼してある。 ・避難通路、避難場所及び食料の確保を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・3ヶ月おきの防災訓練等防災、災害対策に積極的に取り組まれていると感じた。 ・ぎりぎりのスタッフで運営されている状況では無理な面がある。 ・今後も地区の消防団に協力依頼しておくことが大事。 	<ul style="list-style-type: none"> ・防災・避難対策のテーマを毎回のミーティングで取りあげる。障害になっていると思われる事を各スタッフの視点で話し合う。